



今月号の主な内容

- ・ H22年度事業団主要課題
- ・ H21年度事業報告
- ・ がん対策
- ・ 季節の健康管理
- ・ ほっとほっと情報
- ・ 新人紹介
- ・ 事業団からのお知らせ



山梨県

健康管理事業団

だより

平成22年 夏

発行：財団法人山梨県健康管理事業団
〒400-0034 甲府市宝1丁目4-16
TEL：055-225-2804 FAX：055-225-2809

★胃・胸部デジタル検診車の購入

★高精度の人間ドッグ実現のために検討着手

平成22年6月30日（水）午後4時から山梨県医師会2階講堂において、事業団理事会が開催されました。薬袋理事長をはじめ各理事の方々にお集まりいただき、平成21年度事業報告並びに収支決算報告、平成22年度～26年度の新経営計画などについてご審議をいただき、承認されました。

今回は、特に今後の事業団運営に重要な5年間の経営方針や経営目標について、仙洞田専務理事より説明があり、理事の皆様方より貴重なご意見をいただきました。

主な経営目標は次のとおりです。

- ① **高精度の検診ができる施設整備への対応**
将来的には、県民から要望の高い施設における胃内視鏡検査やCT検査などを含む充実したメニューの個別健診や人間ドッグができる施設整備の検討を行っていく。
- ② 前経営計画のなかにありました「赤字解散」の文言は、今回の理事会において「毎年度、経営評価委員会や必要に応じて運営検討委員会で経営状況についての分析・検討を行い、その結果を踏まえ、理事会において今後の事業団の経営方針を決定する。」となりました。
- ③ さらに、**今年度は胃・胸部併用デジタル検診車を更新、購入し、来年2月頃に納車式を行う**予定です。
- ④ 今年度から、**新たながん対策**では
 - ・ 保健師による毎週火曜日の電話相談
 - ・ 年2回程度のがん患者、家族交流会の開催
 - ・ 県民の日のイベントに医師無料相談やマンモグラフィ検診車での乳がん検診実施

等を行い、日本対がん協会山梨県支部として、今後のがん対策事業の推進に力を入れていきます。



平成21年度 事業報告 (特定健診概況)

H21年度に特定健康診査などを県下13市町村において受託し、40から74歳を対象とした特定健診9,107人、75歳以上の後期高齢者の健診2,643人、39歳以下の若年者の健診1,025人合わせて12,775人の健診を実施しました。

メタボリックシンドローム判定内訳(全受診者数12,775人)

判定別	基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
人数(割合)	1,030人(8.1%)	1,733人(13.6%)	9,192人(72.0%)	820人(6.4%)

特定保健指導の階層化(保健指導レベル)判定(特定健診受診者数9,107人)

階層別	積極的支援	動機づけ支援	情報提供	判定不能
人数(割合)	525人(5.8%)	1,629人(17.9%)	6,937人(76.2%)	16人(0.2%)

保健指導受託内容(6市町合計)

階層別	積極的支援	動機づけ支援
人数	33人	40人

平成22年度 がん対策事業

平成22年度健康管理事業団では従来の事業に加え、**新た**に**がん対策の3事業**を実施します。

新 がん無料相談

がん患者及び家族を対象に、がん療養上の相談に対応するため医師による面接相談と保健師による電話相談を開設し、患者等の不安解消に対応する。

《開設》平成22年10月予定

- ◆医師無料相談 月1回 予約制
- ◆保健師電話相談 毎週火曜日 午後1時～5時

新 がん患者交流会

がん治療についての情報提供や、患者同士の交流・患者及び家族の不安への対応など、関係団体・関係機関と連携して県と協働で交流の場を提供する

新 がん関係者情報交換会

事業団が実施する事業について関係者から意見を頂く機会とする。また、がん検診の精度向上のため読影医師から意見をいただき職員の研修の機会とする。

従来の事業も次のとおりに行います。

○がん征圧月間キャンペーン

がんの予防や早期発見を推進するため、がん検診の受診率を向上させるとともに、全国どこでも同水準のがん治療を受けられるようにと、事業団においても県をはじめ関係機関協力のもとに『がん征圧街頭キャンペーン』を開催、普及啓発に努める。

- 《日時》①平成22年9月1日(水) AM7:30～ 於：甲府駅前 チラシ配布
 ②平成22年9月4日(土) PM3:00～4:00 於：イトーヨーカドー
 乳がん検診(マンモ・乳腺エコー) がん無料相談 等

○県民の日記念行事

- 《日時》平成22年11月13日(土) 14日(日) 於：小瀬スポーツ公園
 乳がん検診(マンモ・乳腺エコー) がん無料相談 チラシ配布

○がん啓発シンポジウム

- 平成22年11月26日(金) PM1:30～3:30 於：山梨県立男女共同参画推進センター
 《テーマ(仮題)》「がん患者と共に生きる社会」- 家族、地域、関係者は何ができるか? -
 《シンポジスト》①患者 ②行政機関 ③緩和ケア医師 ④がん患者家族

○冬期レディース健診

- 《日時》平成22年11月～3月 於：山梨県健康管理事業団
 乳がん検診(マンモ・乳腺エコー) 子宮がん検診 等

たばこについて考えてみよう

5月31日は、世界保健機関(WHO)が定める「世界禁煙デー」でした。

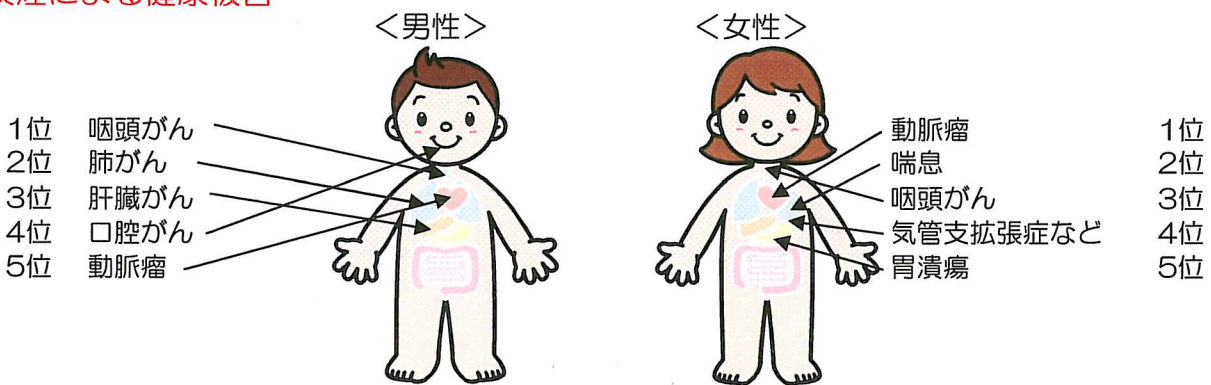
特定健診・特定保健指導がスタートし、メタボリックシンドロームに対する保健指導では減量が目的となっています。しかし、喫煙は動脈硬化性疾患の独立した原因であり、メタボリックシンドロームや糖尿病の発症のリスクを高めることから、喫煙にも取り組む必要があります。

喫煙は、喫煙者本人の健康への影響だけでなく、喫煙者の周囲にいる方に対しても悪影響があり、たばこ対策を包括的に進めることは極めて重要な課題となっています。

山梨県の喫煙率は全国でも上位に位置しており、「すこやか山梨21」の中でもたばこ対策が謳われています。

禁煙に遅すぎることはありません。自分自身のためだけでなく、周囲の人の健康も考えて、禁煙にチャレンジしてみよう。

喫煙による健康被害



受動喫煙による健康被害

子ども

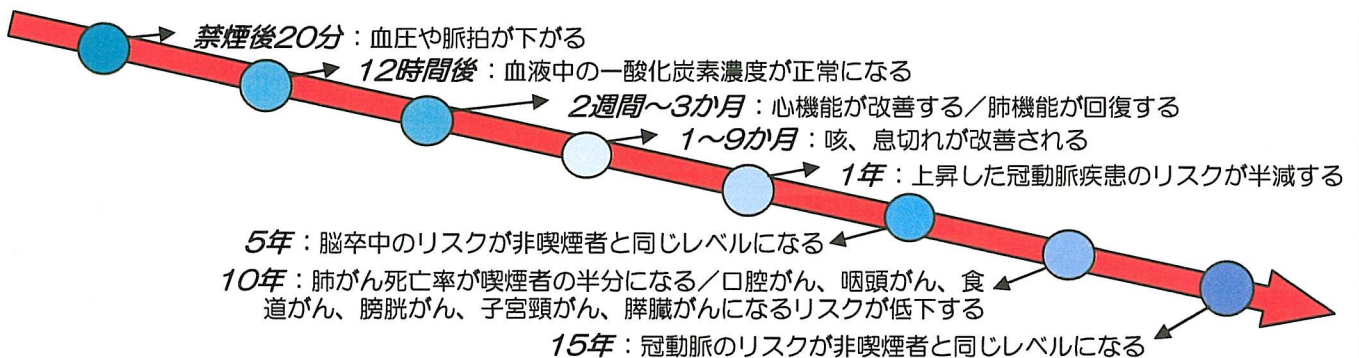
- ・中耳炎（慢性中耳炎）
- ・呼吸器感染症
- ・喘息の誘発と悪化
- ・慢性の呼吸器症状（喘鳴、咳、息切れ）
- ・肺機能の低下
- ・ヘモグロビン、冠動脈への悪影響
- ・乳幼児突然死症候群（SIDS）



成人

- ・脳卒中
- ・COPDなどの呼吸器疾患既往症の悪化
- ・喘息の誘発と悪化
- ・動脈の損傷、脆弱化、血栓
- ・心筋梗塞、狭心症
- ・低出生体重児
- ・早産

禁煙の効果



ほっとほっと情報

◎健診室の拡充

昨年度は待合室も混み合い大変ご不便をおかけしましたが、今年度は健診室及び待合室をリニューアルし、施設内の健診をより充実させ、受診者の方々に迅速で親切な健診の提供ができるように職員一同目指していきたいと思います。



写真のように受診者の方にはゆったりお待ちいただいております。（施設内で腹部超音波検診もできるようになりました）

今年度も、甲府市の個別健診・レディース健診などをこの施設を使って実施します。

◎子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）の接種の補助が受けられます。

子宮頸がんの原因であるHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染を防ぐワクチン「子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)」の接種について、山梨県と県内の全27市町村それぞれ独自の助成制度を設ける方針を固め、全国に先駆けてHPVワクチンの公費助成制度が全県的に整備されることになりました。HPVワクチンの接種費用を助成する対象は、小学6年と中学3年の女子です。全国的に計3回の接種に掛かる費用が4万-5万円と高額なのが課題となっていて、国や自治体による公的な費用助成が求められています。

新人紹介

平成22年4月より診療放射線技師として入職致しました井上和也と申します。
診療放射線技師として技術向上、知識の習得に努め、健診者様には親切かつ思いやりのある検査を心がけ日々精進していきますのでよろしくお願ひ申し上げます。

検診課
井上和也

事業団からのお知らせ

◎甲府市の個別方式による特定健診・がん検診を受け付けています。

健診日 8月11日(水) 9月25日(土)

受付時間 8:30~9:00~9:30~10:00~

※詳しくは、山梨県健康管理事業団ホームページをご覧ください。

以降の日程につきましては、決まり次第ホームページなどでお知らせいたします。

ホームページ <http://www.y-kenkou.or.jp/>

健診のお問い合わせ、お申込みは 055-225-2802 (月~金曜日 9時~18時まで)